

井原線利用者1400万人



花束を贈られる岡本くん

井原線の利用者が12月10日、1400万人を突破。家族5人で乗車し、1400万人目となった岡本青くん(矢掛町)には、井原線の車内で記念の認定証やサンロード吉備路のペア宿泊招待券などの記念品が贈呈されました。

赤米の特産品化を目指す



赤米を収穫する難波さん

11月15日、赤米「あかおにもち」を試験栽培をしている難波尚吾さん(上原)が収穫をしました。倉敷農業普及指導センターやJ A岡山山西の支援を受け、約19㍓で栽培。難波さんは「赤色を生かした加工利用で特産品になれば」と話します。

100歳おめでとう



家族から祝福される平松さん

平松満さん(中央一丁目)が11月16日、満100歳の誕生日を迎えられ、11月17日に県と市から記念品が贈られました。デイケアで仲間と会うことが楽しみという平松さん。長寿の秘訣は、体をよく動かしてきたことだそうです。

第3水門を守る堤防跡



堤防跡での現地説明会

鬼ノ城の第3水門から約100m城内側に入った場所で、堤防跡が発見されました。堤防跡は、谷筋を横切る形で出土。長さ約20m、高さ約2m、幅約6mで、主に水門への水量を調整するためのものだと考えられています。

白熱した試合



各コートで熱戦が行われた

総社市長杯卓球大会が11月12日・13日、きびジアリーナで開催されました。市内外から中学生から一般までの男女約1200人が参加。豪快なスマッシュや見事なレシーブには歓声が上がり、白熱した試合が繰り広げられました。

100歳おめでとう



祝福され笑顔の野瀬さん

野瀬一女さん(秦)が11月25日、満100歳の誕生日を迎えられ、12月14日に県と市から記念品が贈られました。おおらかで何事にもよくよしない性格の野瀬さん。長寿の秘訣は、いつでも歩いて動いてきたことだそうです。

虫歯に注意を



口の中に虫歯菌はいないかな

吉備歯科医師会は吉備路お口の健康まつりを11月13日、天満屋ハピータウンリブ総社店で開催。顕微鏡で虫歯菌を見たり、虫歯のできやすさをチェックしたりするコーナーを設け、訪れた人に虫歯の注意を呼び掛けていました。

中西圭三さんのミニコンサート



子どももステージで踊る

歌手の中西圭三さんによるチャリティーミニコンサートが12月11日、山手公民館で開かれました。代表曲の「Choo Choo Train」や「Woman」など11曲を熱唱。約350人の観客は楽しいひとときを過ごしていました。

スポーツと物づくりの祭典



岡山シーガルズのパレー教室

そうじゃわくわくフェスティバルが11月19日、市スポーツセンターで開かれました。スポーツ教室や物づくりの体験など多彩なメニューが用意され、それを楽しむ子どもたちの声が会場に響いていました。

室町時代の伝統文化を学習

よみがえれ室町ワールド

室町時代から続く日本の伝統文化の精神を学ぼうと、墨彩画(水墨画)、茶の湯、和太鼓、生け花、狂言の5分野による「よみがえれ室町ワールド」が11月11日・16日、総社小学校で開かれました。

6年生約120人が、いずれか一つを受講しました。墨彩画の教室では31人の児童が、果物や花を題材にして挑戦。講師から、墨の濃淡を使った表現や色の使い方を学び、子どもたちは作品を仕上げていました。



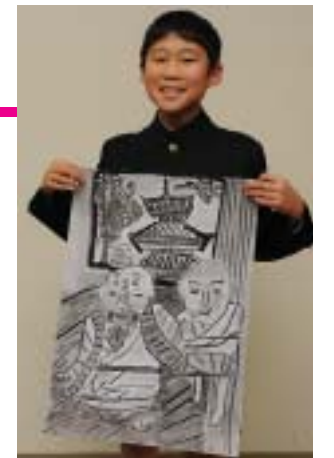
講師から墨彩画の描き方を教えてもらう児童

最優秀は馬場くん

子ども水墨画展

雪舟顕彰事業の「子ども水墨画展」で、馬場雄司くん(常盤小4年)の作品が最優秀賞に輝きました。

馬場くんの作品は、宝福寺を描いたもので、墨の濃淡をうまく使い、物語性もあると高く評価されました。



幻想的な夜を楽しむ

宝福寺ライトアップ

宝福寺のライトアップが11月17日から20日までの4日間行われました。約80基の照明が仏殿や鮮やかに色づいた木々を浮かび上がらせ、訪れた人たちは夜の紅葉に魅せられていました。



境内に幻想的な景色が浮かびあがった

赤米の収穫を祝う



餅を担ぎ参道を駆ける

赤米の収穫を祝う霜月祭が12月9日、新本の本庄と新庄の両国司神社で行われました。新庄国司神社では、餅を担いで神社と神田跡を往復する伝統行事「かけりもち」があり、走る氏子に参拝客から盛んな拍手が送られていました。

玄関口を明るく彩る



駅前を彩るイルミネーション

「SOJAキビナリエ2011〜吉備路の自然〜」と題したイルミネーションが12月2日、総社駅前広場で点灯。約1万5000球のLEDで五重塔やレンゲを表現した輝きが、道行く人の目を楽させています。1月9日まで実施。

文化の融合を楽しむ



太鼓と絵のコラボレーション

和太鼓フェスティバル2011〜絵・語り・太鼓のコラボ〜が11月27日、市民会館で開かれました。約900人が訪れ、備中温羅太鼓など7団体による和太鼓の演奏や、太鼓に合わせて絵を描くステージや民話の語りを楽しみました。